

福井工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	日本語Ⅲ		
科目基礎情報							
科目番号	0116	科目区分	一般 / 必修				
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2				
開設学科	物質工学科	対象学年	4				
開設期	通年	週時間数	2				
教科書/教材	専門関連教科書、日本語テキストなど						
担当教員	西野 純一						
到達目標							
専門や日常会話等の日本語テキストを用いながら、基本的な日本語能力の向上を目的とする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	学校生活や学習における日本語の読む、書く、話すことすべてにおいてほとんど支障がない。	学校生活や学習における日本語の読む、書くことすべてにおいてほとんど支障がない	学校生活や学習における日本語の読む、書くことに支障がある				
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	外国人向けに作成された日本語テキストを用いながら、日本語（読む、書く、話す）に慣れてもらうことを第一とする。						
授業の進め方・方法	日本語会話力並びに日本語読解力を向上させるため、外国人向けに作成された日本語学習テキストを用いる。また、希望に応じて、レポート作成補助や日本語の理解不足により授業で理解できなかった内容について随時サポートを行う。						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	ガイダンス	シラバスの説明、日本語能力の確認			
		2週	クリスマスカードと年賀状				
		3週					
		4週	どちらへ				
		5週					
		6週	敬語は難しい				
		7週					
		8週	中間試験				
	2ndQ	9週	試験の返却と解説				
		10週					
		11週	表面だけの西洋化				
		12週					
		13週	忙しい日本の主婦				
		14週					
		15週	期末試験				
		16週	試験の返却とまとめ				
後期	3rdQ	1週					
		2週	一億総働き蜂				
		3週					
		4週	頭脳で勝負				
		5週					
		6週	不可解な日本人				
		7週					
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	試験の返却と解説				
		10週					
		11週	日本を囲む環境				
		12週					
		13週	真の国際人とは				
		14週					
		15週	期末試験				
		16週	試験の返却とまとめ				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100

専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0